静岡市三区の政策研究

各区から選出された自民党会派の議員が
区ごとに街づくりの研究に努めます。

AOI 葵区

『移住促進大作戦』を展開!!

●葵区議員グループ

葵区選出議員は昨年末に「葵区の中山間地域の活性化に関する提言」を取りまとめ、時代の潮流を踏まえた上で課題を抽出し、中山間地域への期待度が高まる中で、中山間地域活性化の為に早急な対策が必要となる「定住人口」「交流人口」の増加を目指し、本年度の政務調査活動として「人々の笑顔があふれる中山間地へ」をキャッチフレーズに『移住促進大作戦』と銘打ったアクションプランを策定し、さらに中山間地域の活性化に取り組んでまいります。

▲11月7日、小嶋市長にアクションプランを提出する葵区選出議員

SURUGA 駿河区

近年の人口増加に伴い、急がれるインフラ整備事業!!

●駿河区議員グループ

政令市静岡で今一番人口の増加しているところは「駿河区」です。又一番元気のあるところも「駿河区」です。

日本平動物園、登呂遺跡公園、広野海岸公園など観光史跡に恵まれておりますが、インフラ整備面では、丸子池田線、150号線等の道路整備、浸水地域の解消、バス路線の増設、JR用宗駅のバリアフリー化、JR静岡駅南口整備等、問題は山積みです。

我々、駿河区の5人の会派議員は、駿河区の市民の皆さんが住みやすく、安心安全な駿河区を作るために、力を合わせて頑張ります。

▲丸子池田線開通式にて

SHIMIZU 清水区

各団体との意見交換を重ね、市政に反映しています。

●清水区議員グループ

区の課題に直接対話で取り組む清水区の選出議員の活動においては、今年度も私立幼稚園協会、農協青年部、清水羽衣会、漁協、医師会といった各種団体との意見交換会を重ね、その都度投げかけられた課題に取り組んでまいりました。合併して5年余りが経ちその間に進められたルール変更に伴って生じてきた不都合が改善されないできた。あるいは今後の清水区における産業をどうするのかといった意見を専門的な立場から聞かせていただき議論をしてまいりました。

それぞれが非常に有意義な会合となり、今後もこのような場を精力的に設け、多くの市民・業界・団体の皆様の意見を市政に反映してまいります。

▼小嶋市長に清水区の要望を提出

これが各グループのチャレンジした最近の成果です。

●福祉・教育グループ

恒例となった教育研修会は満席に！若者の意欲喚起や目標指針に地域で対応。

城内 里・井上恒弥・栗田裕之
千代公夫・牧田博之

グループの恒例になった教育研修会。今回3回目であるが、講師の魅力で今回も満席となった「オール1の落ちこぼれ、教師になる」と云うタイトルも引き付けたのではないかと思う。詳しくは、著書をお目通しいただきたいと思います。

教育の荒廃が云われて久しい。また目標の定まらない若者が増え、大学を出ても何をしたら良いのか・・・その若者の行動は不可解！時代の暗部にもなりかねない。どうするべきか。若者に人生の目標を見つける手助けをする。教師の力量、地域の応援、そして家族の愛が必要。各方面からの対応が求められています。

今後、市が取り組む学校応援団についても研究していきます。

▲公演後、講師の宮本延春氏を囲んで

●環境・農林水産・港湾グループ

清水漁協と湾の有効活用や、経営状況等について意見交換を実施。

石川久雄・大橋ひでお・青木一男
佐地茂人・深澤陽一

9月18日に清水区の議員主催で清水漁協の方々との意見交換会を行いました。議論の中で、折戸湾の海底に溜った汚泥等の除去の必要性と湾の有効活用、利用率が上昇してきた海釣り公園の更なる利便性の向上、清水と静岡漁協の合併について等がありましたが、いずれも国・県との協力が必要なため今回の結論としては、静岡市の清水港ビジョンを具現化するための要望を確認したところであります。

その他、今後の我がグループの取り組みについては検討中でありますが、有害鳥獣被害について補助事業・対策の拡充、第3回環境フォーラムの開催、農協や農家との意見交換会等、今までの事業を継続していく考えです。

▲今後の企画について打ち合わせ中

●防災・防犯・まちづくりグループ

消防ヘリコプター「かわせみ」の導入を自民党議員団が提案し実現。

剣持邦昭・石上顕太郎
遠藤裕孝・亀澤敏之

静岡市消防局消防ヘリコプター「かわせみ」が運用を始めました。市民の皆さんの安心と安全を守るために、空から市民の皆さんを守ります。

「かわせみ」は、我が自由民主党議員団が導入を提案して実現をいたしました。広い中山間地を有する本市としては災害、救助等、広く活躍が期待されます。

防災、防火、街づくりグループではこれからも市民の皆さまが安心・安全に住める、災害に強い「政令市静岡」をつくるためにこれからも活動を続けます。

▲消防ヘリ「かわせみ」による救助訓練風景

●観光・南ア世界自然遺産調査グループ

南アルプス中央構造線エリアの日本ジオパーク登録に向けて現地視察。

近藤光男・田形清信
増田 進・繁田和三

南ア世界自然遺産登録に向け、南ア中央構造線エリアを日本ジオパークに登録すべく準備をしている。このタイミングをとらえ現地視察を実施することにした。山梨県南アルプス市のライブカメラ設置場所と糸魚川・静岡構造線が通っている夜叉神峠に登り視察調査した。

南アルプスが世界自然遺産に匹敵する価値をここでも学ぶことが出来た。十月には南アの学術的価値を他の世界自然遺産と共に表現する展示会を開催した。

▲「世界自然遺産と南アルプスの自然」展示会